

対人援助のフロンティア

—よりよく生きるための支援とは何かを考える—

プログラム概要

生きにくい社会になりつつあるように思います。多様な災害にも備えなければなりません。こうした現代社会の課題に応答するため、人間の安寧と幸福を実現する社会課題に取り組む諸実践が進みつつあります。医療、看護、教育、心理、福祉、司法など、伝統的な職域に分けられている諸分野では、多職種が連携・協働した取り組みが要請されています。学術分野でも、新しい領域への挑戦があります。これらを「対人援助」として統合し、人間の可能性を探るフロントラインの知に学びます。実践・学問・臨床が交差する知の展開です。専門職者の視野を広げます。学び続ける社会人の皆様、受講をお待ちしています。

参加方法

オンデマンド講義 **全8コマ**

視聴期間内に、講義動画掲載先へアクセスし受講いただけます。
※視聴期間は、2024年8月1日(木)～2025年1月31日(金)を予定しております。

演習(対面) **全1コマ**

講義当日、キャンパスプラザ京都にて受講いただけます。
※講義終了後、受講者に限定して、講義動画配信視聴のご案内を差し上げます。

講義内容の詳細や最新情報等は、大学コンソーシアム京都ホームページにて随時公開いたします。(ホームページ掲載にお時間をいただく場合がございます。)

申込締切

2024年
11月30日

23:59まで(予定)

※上記の期日までに、2次元コードからお申し込みください。

受講料

9,000円 (税込)

定員

100名

申込多数の場合は抽選

受講対象

- 社会福祉士、精神保健福祉士、臨床心理士、公認心理師、保健師、看護師、管理栄養士、保育士など対人援助の職にある方
- 企業の人事・総務などヒューマンサービスに関係する担当者
- 医師、弁護士、教師などの広い意味での援助に関わる専門職の方
- ボランティアコーディネータなどNPO・NGOで活躍する方
- これらの分野の人材育成に関わる大学教職員の方

講義テーマ・講師

対人援助職の受援

—COVID-19、能登半島地震の経験を通して—

講師 **黒瀧 安紀子氏** 京都橘大学 看護学部 准教授

生まれた家庭から離れて暮らす子どもの ライフストーリーワーク

講師 **徳永 祥子氏** 立命館大学/ウェスタンシドニー大学 客員研究員

ヤングケアラー/ケアラーの視点から考える 家族まるごと支援

講師 **斎藤 真緒氏** 立命館大学 産業社会学部 教授

第三者に何が出来るか!?

—目の前で起きるパワーハラスメントへの介入方法を学ぶ—

講師 **西井 開氏** 立教大学・日本学術振興会 特別研究員(PD)

学生ジョブコーチによる 就労支援の取り組みから考える対人援助

講師 **中鹿 直樹氏** 立命館大学 総合心理学部 教授

対人援助における心身の健康と精神栄養学的アプローチ

講師 **井戸 由美子氏** 京都女子大学 家政学部 食物栄養学科 教授

人間的な刑事裁判を目指して～治療的司法の取り組み～

講師 **西谷 裕子氏** 弁護士・大阪弁護士会所属 リパティ総合法律事務所

「多文化」カウンセリングとマイクロアグレッション： ラポール形成を阻害する無自覚な差別の存在

講師 **丸一 俊介氏** 在日コリアンカウンセリング&コミュニティセンター長、障害福祉サービス事業所ほっとハウス 所長、精神保健福祉士・公認心理師

朴 希沙氏 在日コリアンカウンセリング&コミュニティセンターカウンセラー、臨床心理士・公認心理師

演習 対人援助のフロンティア

本講座のコーディネーター 中村 正氏(当財団リカレント教育企画検討委員会委員長・立命館大学特任教授)をはじめとした講師陣が参加予定。

都合により講座の延期や中止、内容変更等が生じる場合がございます。変更の際には、大学コンソーシアム京都ホームページの「重要なお知らせ」及びお申し込み時のメールアドレス宛にご連絡いたします。

■お問合せ先



公益財団法人 **大学コンソーシアム京都** 京カレッジ担当
The Consortium of Universities in Kyoto

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下るキャンパスプラザ京都内

TEL:075-353-9140 FAX:075-353-9121

【お問合せ受付時間】火～土曜 9:00～17:00

<https://www.consortium.or.jp/> 京カレッジ 検索



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



主催：京都市・公益財団法人 大学コンソーシアム京都

発行：京都市総合企画局総合政策室

京都市印刷物 第054986号 令和6年2月

※この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ